

キャラクター名 _____ プレイヤー名 _____
 “野良メイド”ピンキィ=ブラック

種族	ナイトメア	種族特徴	異貌、弱点[土、銀+2]		
生まれ	趣味人	性別	女	年齢	182(精神年齢24)
冒険者Lv	7	経歴	本から大きな影響を受けたことがある。		
経験点	1410		魔物を倒したことがある。 過去に仕えた主がいた。		

技	10	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス	技能	Lv.	技能	Lv.
		器用度	8	5	2	25 + 1	4				
体	10	敏捷度	3	4		17 + 1	3	スカウト	5	セージ	3
		筋力	1	3		14	2				
心	10	生命力	5	1		16	2				
		知力	9			19	3				
		精神力	8	2		20	3				

戦闘特技		能力値	ボーナス
トレジャーハント	2120p		p
武器習熟A/クロスボウ	1B31 p		p
射手の体術	1B29 p		p
両手利き	1B32 p		p
二刀流	1B30 p		p
			p
			p
			p
			p
			p
			p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
ドレイク語	○	○
汎用蛮族語	○	○
ライカンスロープ語	○	

練技/呪歌/騎芸/賦術		

技能	技能レベル	基本命中力	基本回避力	基本ダメージ
ファイター	0			
グラブラー	0			
フェンサー	0			
シューター	7	11	10	9

鎧と盾	必要			
	ランク	筋力	回避力	防護点
鎧	メイドスーツ		13	4
盾				
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)				
回避技能	シューター		合計値	10 4

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
エルケド <small>銀色をしたボウガン。側面にドレイク語で「はき死」と彫られている。※原型：ボウガン 射程20m</small>	1H	8		2d+ 11	10	7	18										
キルギル <small>黒一色のボウガン。側面にドレイク語で「敵を殺せぬ」と彫られている。※原型：ボウガン 射程20m</small>	1H	8		2d+ 11	10	7	18										
ティムレプリカ <small>分銅して持ち運び可能な、ティムの廉価版。威力を引き換えに低価格と軽さを売りに出している。アーバリスト 射程40m</small>	2H	7		2d+ 11	10	8	27										
ダーク <small>メイドさんのとっておきの秘密その3。いわゆる暗器。4本持ち。</small>	1H	14		2d+ 11	10	9	9										
ストーン <small>石ころ。30個</small>	1H投	1		2d+ 11	12	9	6										
				2d+													
				2d+													

制限移動	通常移動	全力移動	回避	防護点	HP
3 m	20 m	60 m	2d+ 10	4	39

魔物知識/弱点	先制力	生命抵抗	精神抵抗	MP
2d+ 6	2d+ 8	2d+ 9	2d+ 10	20

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力

装備品	説明
頭 ヘッドドレス	メイドのたしなみですもの。
耳 リングピアス	市場の露店で見つけたもの。かわいい。
顔 ダメメガネ	そもそもレンズが入ってない。
首 マフラー	口元を隠すぐらいいもふもふ。
背中 ポンチョ	角が胸と背中に来るように着る。
右手 巧みの指輪	おかず争奪戦で勝てるようになる。
腰 ブレードスカート	スカートの上にかぶせるようにつける。
足 編上げブーツ	黒です。ハイソックスは白だよ。
その他 白手袋	お茶を淹れたりするときにつける。

装備品	説明
左手 俊足の指輪	バーゲンセールで勝てるようになる。
ガーターベルト	黒です。下着も黒なんで。
コルセット	「うえっ」ってなるまで締める。

その他メモ	自動失敗チェック
彼女の故郷はもう誰も知らない。誰も覚えていないし、彼女も覚えていない。辺境の村で生を受けた彼女は、その頭に生えた2本の角で母親の腹を引き裂きながら生まれてきた。180年も前の出来事である。もちろん彼女は忌み子として扱われた。彼女にとって幸運だったのは、村には忌み子を殺す習慣は無かったことだ。彼女は生後1日もしないうちに村の外れに捨てられた。本来ならば彼女は野生動物に食われてその生を終えるはずだったが、ここから彼女の奇妙な人生の始まりであった。彼女の産まれた村はある蛮族の手下に襲われた。食料も乏しく警備の兵など置いていない村は為す術なく蛮族の領土と化した。その直後、彼女は村を襲撃した蛮族に拾われる。殺され、食われなかったのは彼女が女であること、額に角の生えていること、そして大きな薔薇の形をした痣が背中にあること、領土の拡大に伴い手の足りなくなった蛮族達の猫の手も借りたいという状況が、運命の歯車を回し回し彼女を蛮族の親玉へと導いたからであった。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑤ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑩ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑱ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑳ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㉑ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㉒ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㉓
蛮族の親玉…ヴァンパイアローズであるエルドレナケウは、出来上がった魔術を試したくて仕方がなかった。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㉔ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㉕ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㉖

